

研究論文
市川 秀之 国際理解教育における理解不可能性の位置づけ—教育行為と教育者の立場の流動性の顕在化—
小松 太郎 紛争後における民族共存社会構築に向けた教育の3段階アプローチ
磯田三津子 京都・東九条マダンにみる多文化共生—在日コリアンの音楽による多文化教育の実践に向けて—
野呂田純一 文化人類学と国際理解教育をつなぐ博物館—博物館情報論からの提言—
研究ノート
姜英敏 王燕玲 草野友子 “お返し”をめぐる日中共同授業—価値基準の異なる他者理解の試み—
特集論文 世界遺産教育と国際理解教育
田淵五十生 世界遺産教育とその可能性—ESDを視野に入れて—
中澤静男 世界遺産教育の構築—奈良市教育委員会における取り組み—
中牧弘允 情報としての遺産と資源—世界遺産と文化資源の比較考察—
レポート
教員研修報告 大津和子・中山京子 国際理解教育における博物館活用の可能性（4）
第18回研究大会・公開シンポジウム報告
田尻 信壹 学校の中の多文化共生—クラス・学校・地域で支える体制をどう構築するか パネリスト:宇土泰寛・成田喜一郎・所澤 潤・中村則明
公文国際奨学財団研修
荒川洋子 これからの若者自立支援と市民性教育のあり方—ヨーロッパの若者支援・施策の状況を通して—
石森広美 学校におけるグローバルシティズンシップ教育の検討—イギリスから学ぶ—
風巻浩 「対話的な学びのネットワーク」としてのドイツ・ポーランド若者交流

海外研究大会報告

服部圭

第9回・韓国国際理解教育学会研究大会報告

(テーマ) 英語教育、文化帝国主義と国際理解教育

書評

西脇保幸

森茂岳雄・中山京子編著『日系移民学習の理論と実践ーグローバル教育と多文化教育をつなぐ』

藤原孝章

田中治彦編『開発教育 持続可能な世界のために』

藤原孝章

山西優二・上候直美・近藤牧子編『地域から描くこれからの開発教育』

新刊紹介

桑原敏典

日本グローバル教育学会編『グローバル教育の理論と実践』

佐藤郡衛

佐藤郡衛・片岡裕子編著『アメリカで育つ日本の子どもたち』

青山晴美

青山晴美著『アボリジニで読むオーストラリア』

高野剛彦

藤原孝章編『時事問題学習の理論と実践』

松井克行

ペーター・ガイス, ギョーム・ル・カントレック監修『ドイツ・フランス共通歴史教科書「現代史」』

西村克仁

西村克仁著『日本は中国でどう教えられているのか』

多田孝志・米澤利明

文部科学省委嘱研究『国際理解教育実践事例集』

寺島隆吉

竹内常一、子安潤、木村涼子、他 10 名編著『2008 年版学習指導要領を読む視点』